

各位

会社名 GFA 株式会社

代表者名 代表取締役 片田 朋希

(JASDAQ コード番号：8783)

問合せ先 経営企画部 主任 西野 麻衣
(TEL 03-6432-9140)

関連会社である株式会社 DK アソシエーションと 株式会社小学館ミュージック&デジタルエンタテインメントが 開発中のゲームのプロモーション動画制作について合意

当社は、eスポーツ事業のゲーム開発第一弾として、関連会社である株式会社 DK アソシエーション（東京都港区・代表取締役 新井幸夫（以下「DK社」という））と、2021年春のリリースに向けて、次世代型レーシングゲームアプリ『ドリフトレーシングゲーム』（仮）をプロドライバーの土屋圭市氏を監修に迎え、共同開発を推進しております。

この度、アニメ「^{イニシャル}頭文字D Fifth Stage」「^{イニシャル}頭文字D Final Stage」のCGアニメーション制作を担当した、小学館グループの株式会社小学館ミュージック&デジタルエンタテインメント（東京都千代田区・代表取締役 都築伸一郎（以下「SMDE」という））とプロモーション動画を制作することで合意、契約締結いたしました。

なお、本作品はゲーム配信のみならず、様々な事業パートナーと提携を行うことで、立体的なメディア展開を推進していくことを想定します。



※ゲーム画面は全て開発中のものです (©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.)

①「ドリフトレーシングゲーム」とは

本作品は、実在する人気の高い峠や、実際にはレースを行うことができない渋谷の街などを舞台として公道レースを繰り広げるレースゲームです。画面をタッチするシンプルな操作で、誰でも手軽に、豪快で爽快なドリフト走行を楽しむことができます。

実在する人気車種に様々なパーツをカスタマイズ、ドレスアップしていくことが可能で、自分好みの車を築きあげて、コレクションすることも可能です。

eスポーツ展開を視野に入れ、同時に接続しているプレイヤーとリアルタイム対戦を行うことも可能とします。

100人で勝ち抜きのリーグ戦を行ったり、チームを構築して戦績を競い合ったり、シナリオをクリアしていくモードなども用意していきます。

ユーザー同士がコミュニケーションを図れる環境を提供させて頂くので、接続することでコミュニケーションを楽しむことも可能とします。

また、GPS（位置情報）を活用して、特定の地域（店舗やレース会場など）に集まっているユーザー同士でトーナメントを開催する機能や、アイテムを入手できるイベントなども導入する予定です。

ゲーム全体の監修には、「ドリキン（ドリフトキング）として世界的に有名なプロドライバーの土屋圭市氏を迎え、ドリフトレース「ROOTS」と連動したイベントも実施していきます。

②ゲームの特長

（1）eスポーツに対応できる対戦機能を導入!!

本作品はインターネットを通じて、同時接続中のユーザー同士が通信対戦やコミュニケーションを図れる次世代型のレースゲームアプリとします。

（2）簡単な操作で遊びやすさを重視!!

操作性をシンプルにすることで、子供から大人まで幅広い層に遊んで頂き、イベントの参加など誰でも気軽に楽しむことができる作品とします。

（3）GPS（位置情報システム）機能を活用!!

GPS機能を使って特定の地域（店舗やレース会場など）にいる他のユーザーとの対戦を可能とします。

特定の場所（ショールームやレース会場）に足を運ぶことでアイテムを得る機能なども導入していきます。

※自動車の販売店に行くと限定の車がプレゼントされるなど、プロモーション事業との連動も想定していきます。



※ゲーム画面は全て開発中のものです（©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.）



③土屋圭市氏プロフィール

長野県出身の元レーシングドライバー。1977年の富士フレッシュマンレースでレースデビューを果たし、グループA、全日本F3選手権、全日本ツーリングカー選手権などで活躍。

1994年にNSXに乗り、ル・マン24時間レースでクラス優勝を果たす。

NSXでの全日本GT選手権参戦を最後に、2003年でレーシングドライバーを引退。

現在は日本最高峰自動車レースのSUPER GT

でARTAエグゼクティブアドバイザーを務め、多方面で幅広く活躍をしている。なお、ドリフト走行を多用するそのドライビングスタイルから「ドリキン」（ドリフトキングの略）とも呼ばれている。愛車はAE86、ホンダオデッセイモデューロ仕様など多数。モデューロ開発アドバイザーと言う顔も持つ。

④DKアソシエーションの説明

当社の子会社であるGFA Capital株式会社を通じて、2017年12月15日に25%の株式を取得済みの関連会社であり、DK社は世界でも有名な土屋圭市氏が役員となり、事業協力する企業であり、2017年12月7日に設立されました。

カスタムカー、チューニングカーをはじめ、SUVやミニワゴン、外車等の買取、販売を行うほか、「eスポーツ」、「痛車」、「ドリフト」などのサブカルチャーについての日本から世界への発信を目的としたイベントの実施、更には土屋圭市氏が監修するオリジナルパーツや、限定車等の販売を行うことを主な事業としており、「若者の車離れ」を抑制するよう、自動車関連において多目的な視野での事業を展開しております。

DKアソシエーション公式サイト URL

<https://dkassociation.com/>

⑤株式会社小学館ミュージック&デジタル エンタテインメントの説明

小学館ミュージック&デジタルエンタテインメント（SMDE）は、小学館集英社プロダクションの100%出資子会社であり、小学館グループの企業として、多くのキャラクターコンテンツを手掛けています。

1998年に小学館集英社プロダクションの番組制作・CG部門・音楽部門が独立する形で設立され、そのフィールドは放送メディア、映画、webモバイルと多岐にわたります。

CG部門は2008年に、アニメ「^{イニシャル}頭文字D」、アニメ「湾岸ミッドナイト」等のCG映像制作していた、アニメ制作会社パステルのCG部門を合併。

アニメ「^{イニシャル}頭文字D Fifth Stage」「^{イニシャル}頭文字D Final Stage」のCGアニメーション制作を、同社が引き続き担当しました。

株式会社小学館ミュージック&デジタル エンタテインメント（SMDE）URL

<https://www.smde.co.jp/>